



学校便り

佐渡市立金井小学校 令和5年5月30日 第3号

ホームページ <http://kanai-es.sado.ed.jp> E mail : kanai-es@sado.ed.jp

たね 種まきザル

校長 藤井 衛

4月の全校朝会で「種まきザル」のお話をしました。金井小学校の校歌の1番にも歌われている「金北山」で見ることができる雪形のことです。金井保育園の近くに石碑があるので知っている児童もいました。金北山の頂上付近で冬の間につもった雪が少しずつ溶け始めると、その山肌に、サルが種まきをしている姿が浮かび上がるのです。まるでサルがカゴを持って種をまいているように見えるので、島民は「種まきザル」と呼んでいます。この現象が現れる頃、米の生産者は種まきを行う時期の目安としていたようです。今年の春は、温暖な気候で、サルの姿が早く現れました。



「種まきザル」は佐渡の民話にもなっています。

「むかし むかし大雪がふった年、エサが無くなって腹をすかした山ザルが里へ下り来たとき。それを見つけた優しいおばあさんに夕飯をごちそうになったとき。お腹いっぱいになったサルは、その恩返しに毎年種まきの時期を教えると約束して山に帰っていったとき。春になったある朝、金北山に大きなサルが種をまく形で現れたとき。いつもより少し早かったけど、それを見たおばあさんはイネの種をまいたとき。その年、他の農家は不作だったのにおばあさんの田んぼだけが豊作だったとき。」

金井小学校運動会

5月20日（土）「金井小学校運動会」が実施されました。地球温暖化による異常気象が続いています。熱中症の危険を回避する目的から、運動会を午前中の日程にしぼり、コンパクトな運動会にする学校が増えました。金井小学校もこれにならい、午前中の涼しいうちの実施を目指しました。感染症が流行する前に行っていた種目を吟味して、今後も改善を図っていきます。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。